

新入生9名を迎え、令和7年度スタート 4月7日（月）

校庭の桜も咲きほころび、花曇りではありましたが穏やかな朝、今年度は9名の新入生を迎えて、入学式を挙行了しました。これで本校は、令和7年度、全校児童61名でのスタートとなります。

6年生と手をつないで体育館に入場する新入生はとても初々しく、やや緊張した様子も見られましたが、最後まで立派な態度で式に参加していました。



2年生も10名なのですが、一生懸命に呼びかけやダンスで、新入生を温かくお迎えしました。新2年生の一年間の大きな成長を感じられた瞬間でもありました。

始業式後、それぞれ進級した学年の児童たちは、新しい教室で担任からの話をしっかり聞き、和やかな雰囲気での新学年のスタートを切りました。

地域とともに～曾我の自然と人との絆を生かして

曾我小学校では、稲作体験学習『どろんこ田プロジェクト』や、曾我の梅を素材にした学習など、豊かな体験学習を核にして「地域とともにある学校づくり」を推進してきています。

スクボラや地域の方々、保護者の皆様のご協力を得ながら、子供たちは、すべての工程にわたる稲作体験を通して、曾我の自然や環境、わが国の伝統、歴史、食、人の営みなどを継続的に学んでいます。

こうした豊かな体験と曾我小の児童の「思いやり」を強みとして、持続可能な社会の実現に欠かせない「自分もまわりも大切に考える態度」を身につけさせていきます。そして、子供たちがこれからの予測困難な時代でも活躍できるよう、みんなが納得できる「最適解」を粘り強く追求し、自分の考えを誰にでもわかりやすく伝えることができるようになるため、「視野の広い主体性」「規則正しい生活習慣を身につけ、健康を維持しようとする態度」、そ

して少人数の課題である「関わる力」「表現力」を伸ばしていきます。特に、多様な「ひと・もの・こと」とのふれあいを充実させ、「こんな世界・価値観もあるんだな。」と実感できる経験等を通して、健全な社会力を高めていきます。（裏面の『グランドデザイン』は、そのような意図をもって策定しました。）

令和7年度 曾我小学校スタッフ

次のスタッフで令和7年度をスタートします。よろしくお願いいたします。

校長		栄養士	
教頭		個別支援員	
教務		SSS	
1年担任		初任非常勤	
2年担任		英語専科	
3年担任		ALT	
4年担任		学校司書	
5年担任		ICT支援員	
6年担任		校務用員	
梅の子1組担任		校務用員	
梅の子2組担任		給食調理員	
梅の子3組担任		給食調理員	
養護教諭		給食調理員	
事務主事		給食調理員	
事務主事(育休)		給食調理員	

○「教育相談コーディネーター」は、
総括教諭と、
教諭（養護教諭）です。お子さまのことで心配なこと等ありましたら、お気軽にご相談ください。

○「スクールボランティアコーディネーター」は、
様（保護者）にお願いしています。保護者の皆様におかれましては、スクールボランティア活動への積極的なご協力を、よろしくお願いいたします。



令和7年度

小田原市立曾我小学校



グランドデザイン

小田原市「教育指導の重点」と本校の実態を踏まえたグランドデザイン策定方針

- 家庭や地域と連携し、一体となって子供の健やかな成長を図るために、地域とともにある学校づくりを推進する。
- 小規模校のよさを生かすとともに、少人数での学びの課題を解決し、児童が将来、大きな集団の中でも自信をもって生活できる「社会力」を育む。児童の実態から、特に「関わる力」「表現力」の育成に重点を置く。

学校教育目標

確かな学力をもった心身ともに健康な児童の育成

めざす児童像

知

友だちから、地域から、世界から
学ぼう。そして、みんなに伝えよう

広く学び、深く考え、表現できる子

豊かな体験による学びを、豊かな表現力で、わかりやすく伝えられる子

情

自分のことも、まわりの人や物も、
大切にしよう

自分のことも、まわりも大切にでき、命や自然を大切にできる子
関わり合いの中で、お互いを大切にして、みんなが
納得できる「最適解」を求められる子（社会力）

意

自分をよりよく変えていこう

主体的に行動し、客観的に自分を見つめられる子
視野を広くもち、振り返りをもとに自分をよりよい
方向に高めていかれる子

体

じょうぶな体をつくろう

健全な生活を心がけ、健康で、体を動かすことを楽しめる子
一生涯、健康でいられるような体づくりをしようとする子

めざす学校像

「学ぶ力」「関わる力」を育てる学校

- 曾我地区・小田原市の地域素材を教材化することで、社会に主体的に参画する態度を育成する。
- 校内研究を充実させ、学力の定着・深化を図るとともに、「点から線への評価」を実践する。
- ICTを活用し、言語活動の充実による豊かな表現力を育成する。
- 自分もまわりも大切にし、より深く関わり合う中で、みんなが納得する「最適解」を求める力を育成する。

「豊かな心」「健やかな体」を育てる学校

- 生命の尊さや人権を尊重する態度を育成する。
- 自身を客観的に振り返ることで、自分をより高めていこうとする態度を育成する。
- 心身ともに健康な児童を育むため、道徳教育・体力づくり・保健指導の充実を図る。
- 給食を生きた教材として、「食育」を充実・推進していく。



そがピヨ

誰ひとり取り残さない学校

- 小規模校のよさを生かし、児童の特性に応じた個別最適でインクルーシブな支援体制を充実させる。
- 児童指導を充実させ、不登校やいじめ・問題行動の未然防止に努める。
- 児童の命・安全を守ることを最優先にする。（防災・防犯）

家庭(PTA)と
地域(各団体)の
理解・支援・協働

学校運営協議会

学校・家庭・地域で育てる「曾我っ子」

- ・稲作活動を中心とした豊かな体験学習
- ・地域素材の教材化
- ・少人数に対応した教育活動
- ・地域拠点としての学校の在り方
- ・子供たちの見守り体制